

事業シート（概要説明書）										
予算事業名	北栄暮らし支援事業				事業開始年度	平成27年度				
ビジョン体系	げんきなまちづくり 移住定住の促進				担当課	観光交流課				
根拠法令等	北栄町移住奨励金交付要綱など				係・室	交流推進室				
事務区分	■自治事務 □法定受託事務				作成責任者	岩本雅志				
実施の背景	北栄町の総人口は、平成7年の17,228人をピークとして減少し続け、平成27年度には14,771人と15,000人を下回り、2040年には、11,051人と推計されています。北栄町の魅力を発信し、移住の促進や定住につなげていくため、雇用や住まい、子育て等の環境整備を進め、「住んでみたい」「住んでよかった」と思ってもらえる街づくりが必要となっている。									
目的 (何をどうしたいのか)	雇用や住まい、子育て等の受け皿に関する総合的な環境整備を行い、移住者向けの情報発信や支援制度を充実させ、移住者の受入れを推進する。									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	北栄町へ移住され、補助金の対象者数 (平成28年度移住奨励金、家賃補助金等対象者数)				対象者数(全住民に対する割合) 70 人 ( 1 % )				
	実施方法	■直接実施 □業務委託 又は □指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
		■補助金〔直接・間接〕(補助先: 町内に建てた新築に入居される者、民間賃貸住宅に入居する県外転入者、北栄町空き家情報バンクの登録空き家所有者等 実施主体: 移住者等)								
		□貸付(貸付先: ) □その他( )								
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容(箇条書き)								
補助金事務(移住奨励金、移住促進家賃補助金、空き家家財道具等処分費補助金、IJUターン空き家改修支援事業補助金)										
移住相談会の参加(BIG相談会、移住フェア、休日相談会(いずれも大阪・東京)) 移住相談窓口の設置										
関連事業 (同一目的事業等)										
コスト	事業費内訳 (平成28年度分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住奨励金 1,805千円</li> <li>・移住促進家賃補助金 561千円(県1/2、町1/2)</li> <li>・空き家家財道具等処分費補助金 707千円(県1/2、町1/2)</li> <li>・IJUターン空き家改修支援事業補助金 3,782千円(県1/2、町1/2)</li> <li>・移住相談会旅費 180千円</li> <li>・移住支援員賃金 1,862千円(県1/2、町1/2)</li> <li>・移住関係パンフレット作成 228千円</li> </ul>								
		事業費合計	28年度(決算)		27年度(決算)		26年度(決算)		25年度(決算)	
	人件費	担当正職員	0.6人	4,560千円	0.6人	4,560千円	0人	0千円	0人	0千円
		臨時職員等	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円
		人件費合計	0.6人	4,560千円	0.6人	4,560千円	0人	0千円	0人	0千円
		総事業費	13,741千円		9,434千円		0千円		0千円	
	財源内訳	国県支出金	3,384千円		2,504千円		千円		千円	
		国県支出金の内容								
		地方債	0千円		千円		千円		千円	
		その他特財	0千円		千円		千円		千円	
その他特財の内容										
一般財源	10,357千円		6,930千円		千円		千円			
財源合計	13,741千円		9,434千円		0千円		0千円			

事業実績		【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度
	活動実績	移住奨励金申請件数	件	25	1	/
		移住定住家賃補助金申請件数	件	2	3	/
		移住相談会で町ブースに訪れた移住相談者の組数（BIG相談会2回、移住フェア2回、回帰フェア1回、来楽暮カフェ1回）	組	36	29	/
				/	/	/
単位当たりコスト	/					
事業成果	成果 （指標設定理由等）	<p>移住奨励金については25件の申請があり、移住・定住に奨励金が活用されていると考えられる。同様に家賃補助金の申請が2件あった。なお、移住奨励金の申請者にアンケートを行ったところ、奨励金が移住のきっかけになっていないことから、今後の奨励金の方向性を決める必要がある。</p> <p>移住相談会については合計6回参加し、町ブースに訪れた移住相談者36組に北栄町の魅力を発信し、移住先候補として検討していただいた。</p>				
	達成状況 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度（参考）
		移住者数（転勤、学生、県内転入者除く）	人	48/75	62/75	27
		相談窓口を通じた移住件数	件	1/5	0/5	0
		/	/	/		
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<p>移住奨励金等が移住定住、住宅取得等の促進を図り、地域の活性化に貢献することが出来た。移住相談会での相談者への対応については、移住後の具体的な生活イメージや地域との関わり方など、移住希望者の移住に対する不安に対応しきれていないため、新たな資料の作成などでより効果的に成果を出せるようにしたい。</p> <p>また、現在はふるさと鳥取県定住機構が主催する移住相談会に無料で参加しているが、参加者数の多い有料出展の移住相談会にも参加し、広く町をPRしたい。</p>					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	<p>中部管内補助事業状況：別紙のとおり</p> <p>移住相談会 ブース訪問組数 284組（北栄町参加分） （BIG相談会2回、移住フェア2回、回帰フェア1回、来楽暮カフェ1回） →倉吉市は1回/月のペースで相談会に参加している様子（大阪又は東京） BIG相談会、移住フェアについては、中部管内の市町は概ね参加している。</p>					
特記事項						
他事業への波及	<p>産業振興奨励金事業（産業振興課） 就労・創業支援事業補助金（産業振興課） その他補助金事業</p>					

# 平成29年度当初予算説明資料

款02 項01 目17

【新規・拡充・**継続**・縮減】

事業名	北栄暮らし支援事業	主管課	産業振興課
<p>事業内容の説明</p> <p>1 事業の目的・概要</p> <p>北栄町の人口は平成17年10月に16,875人だったのが、平成27年4月に15,614人と1,261人減少しています。北栄町の魅力を発信し、移住の促進や定住につなげていくため、移住者向けの情報発信や補助金制度を充実させるほか、雇用や住まい、子育て等の環境整備を進め、「住んでみたい」「住んでよかった」と思ってもらえる街づくりを進めます。</p> <p>2 事業内容</p> <p>●北栄町空き家情報バンク ⇒空き家所有者に空き家を登録してもらい、移住を検討される方などの利用希望者に向けて情報提供することで、町内の空き家が有効活用されるよう促す。</p> <p>●移住定住相談員設置 ⇒移住に関するワンストップ窓口として、移住支援員を設置する。</p> <p>●移住奨励金 ⇒住宅を新築又は中古住宅を購入又は空き家情報バンク賃貸物件に入居し町内に移住された方に移住奨励金を給付する。空き家情報バンクに空き家を提供した所有者についても奨励金を支給する。</p> <p>・支給額 【移住者】1年目：10万円、2年目：3万円、3年目：5万円、 4年目：7万円、5年目：10万円（県内転入者は1/2の額） ※子育て世帯は5万円をほくえい商品券にて加算（県内転入者は1/2の額） 【空き家所有者】5万円</p> <p>●移住促進家賃補助金 ⇒県外から町内の賃貸物件（空き家情報バンクの物件は除く）に入居される移住者に対し、その家賃を12ヶ月間補助する。（県1/2）</p> <p>・補助月額額の計算式（家賃－勤め先の家賃補助額）÷2（上限月額2万円）</p> <p>●IJUターン空き家改修支援事業補助金 ⇒空き家情報バンクの物件に入居された方が空き家を改修する際に費用を補助し、空き家の利活用を促す。（県1/2）</p> <p>・補助額 改修費用の1/2の額（上限1000千円）</p> <p>●空き家家財道具等処分費補助金 ⇒空き家情報バンクに登録された空き家に不要な家財がある場合、家財の撤去費用を補助し、空き家の利活用を促す。</p> <p>・補助額 県外移住者を入居させる場合：撤去費用の10/10（上限20万円、県1/2） 県内 “ ”：撤去費用の10/10（上限10万円）</p>			

●東京・大阪で開催される移住相談会への参加

⇒移住相談会に参加し、町の魅力のPRや相談に乗り、町への移住を促す。

大阪：ふるさと鳥取県定住機構の実施する移住相談会3回+NPO法人ふるさと回帰支援センターが実施する移住相談会（出展料あり）1回

東京：ふるさと鳥取県定住機構の実施する移住相談会2回

●転入出者へのアンケート

⇒町へ転入・町から転出される方にアンケートを取り、転入・転出の理由等を集計することで人口増対策の課題等を調査する。

●パンフレット作成

⇒内容の見直しと庁舎統合後の問合せ先の修正が必要となるため、移住関連のパンフレットを作成する。

[積算根拠]

○移住定住相談員設置 1,887千円

賃金 1,805,600円（7,400円×244日）、

通勤手当 50,400円（4,200円×12ヶ月）、

県外移住相談会（土日）参加による時間外手当 30,936円（1,289円×8時間×3回）

○移住奨励金 1,825千円

申請1年目：県外転入 100,000円×3件、県内転入 50,000円×10件

子育て世帯加算（1年目）：県外転入 50,000円×1件、県内転入 25,000円×10件

支給2年目：県外転入 30,000円×5件、県内転入 15,000円×15件

支給3年目：県外転入 50,000円×1件

空き家所有者奨励金：50,000円×6件

○移住促進家賃補助金 517千円

新規申請 20,000円×12ヶ月×2件

平成28年度から交付中 18,500円×2ヶ月×1件（平成29年5月まで）

○IJUターンスキ家改修支援事業補助金 2,000千円

1,000,000円×2件

○空き家家財道具等処分費補助金 600千円

県外転入者を入居させる場合 200,000円×2件

県内転入者 // 100,000円×2件

○東京・大阪での移住相談会への参加 558千円（ふるさと回帰フェア出展料 54,000円含む）

○パンフレット作成 70千円（A4フルカラー両面刷り 2,000部 64,000円×1.08）

## 鳥取県中部各市町村 移住支援施策一覧

カテゴリ	市町村	支援制度	内容	交付額	備考
移住奨励金	北栄町	北栄町移住奨励金	町外から北栄町に移住された方に移住奨励金を交付	5年間で最大35万円 県内からは1/2の額	5年以上の定住
	琴浦町	IJUターナー者定住促進奨励金	空き家ナビに登録されている空き家に県外から転入した場合に奨励金を支給	最高40万円	
	琴浦町	定住促進奨励金給付事業	町内にある分譲地を購入し居住した場合に奨励金を支給。定期借地権制度(賃借による土地の長期利用が可能)	きらりタウン赤崎: 60万円 槻下団地: 30万円	
住宅取得支援	倉吉市	移住定住促進空き家取得事業支援助成金	空き家バンクの空き家を購入する「35歳以下の人」又は「市外在住の人」に助成金を交付	15万円(一度のみ)	5年以上の定住
	倉吉市	移住定住住宅取得支援補助金	県外からの移住者に対し、住宅取得費等の一部を補助	新築: 上限100万円 中古住宅の購入: 上限50万円 古住宅の改修: 上限35万円 店舗部分の改修: 上限35万円	5年以上の定住
	湯梨浜町	移住定住者住宅支援事業	県外からの移住定住者が、住宅を整備する費用の一部を助成	特定の団地に新築: 10/100で上限200万円 購入(1人): 5/100上限50万円 購入(2人): 10/100上限100万円 改修: 上限50万円	5年以上の定住
	湯梨浜町	若者夫婦・子育て世代住宅支援事業補助金	夫婦のどちらかが35歳以下、または中学生以下の子どもを2人以上養育している世帯に対し、住宅取得費用の一部を助成	新築・購入: 5/100で上限50万円 特定の団地に新築: 10/100で上限100万円	5年以上の定住
	湯梨浜町	三世同居世帯等支援事業補助金	新たに三世以上の同居世帯として町内に居住する世帯に対し、住宅取得費用の一部を助成	新築、購入、改修 5/100で上限50万円	5年以上の定住
住宅リフォーム・改修	北栄町	IJU空き家改修支援補助金	県外から空き家バンクに登録された空き家に移住し、その空き家の改修が必要な場合に改修費を補助	改修費の1/2の額で 上限100万円	
	三朝町	三朝町移住定住促進事業補助金(※1)	未婚又は40歳以上の方が、定住する為に住宅を新築、購入、賃借して改修する方に費用を補助	費用の1/2の額で上限50万円	5年以上の定住
	三朝町	三朝町若年子育て世代移住定住促進補助金	町内に転入された40歳未満の方で、かつ小学校修了前の子どもを扶養している方が、自らが定住する為に住宅を新築、購入、賃借して改修する方に費用を補助	対象経費の1/2の額で上限50万円	5年以上の定住
	湯梨浜町	空き家改修事業補助金	空き家情報バンクに物件を登録している空き家所有者が、町外・県外から移り住む方に登録した物件を貸す場合、その物件の改修費用を補助	対象経費の1/2の額で上限20万円 県内移住者の場合1/2の額で上限10万円	5年以上の定住
	琴浦町	移住定住促進空き家リフォーム支援事業	空き家登録制度を利用してリフォームした際、リフォームに係る経費を助成	経費の1/2の額で上限50万円	
家賃補助	北栄町	移住支援家賃補助金	県外から民間の賃貸物件に入居した場合に家賃負担額を補助	実質家賃負担額の1/2の額で上限2万円/月	3年以上の定住
	倉吉市	移住定住促進賃貸物件事業補助金	空き家バンクの空き家を賃貸する「県外在住の人」に助成金を交付	補助対象経費で上限5万円の範囲内で助成(一度のみ)	1年以上の定住
家財道具処分	北栄町	家財道具等処分費補助金	北栄町空き家情報バンク空き家を登録し、町外からの移住者の入居が決定している空き家の所有者に家財道具等の撤去・処分にかかった経費を支援	対象経費の10/10で上限20万円 県内移住者は10/10の額で上限10万円	
	倉吉市	空き家バンク賃貸物件家財処分費助成事業	空き家バンクの賃貸物件を整備する為に行う、屋内の家財道具の処分に要する経費の一部を補助(県外転入者のみ)	上限20万円	1年以上の定住
	三朝町	家財道具処分費補助金	上記のどちらかの制度の交付決定を受けた補助対象者が、購入又は賃貸しようとする空き家内に残存する家財道具を処分及び搬出する場合、その経費を補助	対象経費の10/10で上限20万円	
創業関係	北栄町	創業支援事業補助金	北栄町内での新規創業者に対して初期投資に係る経費の一部を支給		
	北栄町	新規就農者移住支援給付授業	町外から北栄町に移住定住した新規就農者に家賃負担額を補助	上限3万円/月	1年以内の就農 3年以上の継続
	琴浦町	IJUターナー起業支援補助金	町内において新たに起業する移住者に対し、その初期投資に係る経費の一部を支援いたします	対象経費の1/2の額で上限50万円	
その他	倉吉市	若者定住のための固定資産税減免制度	35歳以下の若者が市内に住宅(共同住宅や賃貸住宅は除く)を新築した時に、3年間固定資産税一部を免除	居住部分のうち、床面積120㎡以下の部分について、税額の2分の1を減免	
	三朝町	すまいる応援事業	町内に住宅を建築又は購入し町内に移住された方に三朝米1年分プレゼント	世帯のうち、12歳以上の人数×60kg 12歳以下の人数×30kg	5年以上の定住
	湯梨浜町	住宅等取得仲介手数料補助金	住宅の購入や住宅用地の取得のために宅地建物取引業者に支払った仲介手数料の一部を助成	対象経費の1/3の額で上限13万円	5年以上の定住
	湯梨浜町	移住者運転免許取得支援	県外からの移住定住者が自動運転免許を取得した場合、取得費用の一部を助成	対象経費の1/2の額で上限15万円	5年以上の定住

(※1) 平成30年3月31日終了予定

### アンケート集計結果

総回答数 20

世帯人数	1名	2名	3名	4名	5名	6名	7名	8名	9名	10名	無回答
	3	4	5	5	1	0	0	0	0	0	2

前居住地	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県					
	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥根県	岡山県	広島県	山口県	鳥取県		
	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	15	
	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	国外	無回答
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

以前北栄に住んでいたことが	ある	ない	無回答
	7	12	1

どうやって知りましたか	実家がある	親戚がいる	知り合いがいる	移住相談会	雑誌	インターネット
	7	1	1	0	0	1
	町ハンフレット	移住ガイドブック	その他	無回答		
	1	0	8	1		

移住のきっかけに	なった	ならなかった	ならなかったが良かった	わからなかった	無回答
	1	1	17	0	1

奨励金の金額は	足りた	足りない	わからない	無回答
	8	2	7	3

この制度は	必要	必要ない	別の制度が良い	わからない	無回答
	16	0	2	2	0

制度の継続	継続した方が良い	しなくても良い	わからない	無回答
	18	0	2	0

結果 回答率 77%  
 回答期間 2017/5/15~6/15  
 20/26

県内転入者(世帯)	15	75%
県外転入者(世帯)	4	20%
無回答	1	5%

回答があった20件での割合	
【以前北栄町に住んでいたことがありますか】	ある 35% 無回答 5% ない 60%
【北栄町の事をどうやって知りましたか】	実家がある 35% 町ハンフレット 5% 親戚がいる 5% その他 40% (※1) 知り合いがいる 5% 無回答 5% インターネット 5%
【移住奨励金は移住のきっかけになりましたか】	なった 5% ならなかったが良かった 85% ならなかった 5% 無回答 5%
【奨励金の金額はどうか】	足りた 40% わからない 35% 足りない 10% 無回答 15%
【移住を推進するには、この制度は必要と思われませんか】	必要 80% わからない 10% 別の制度が良い 10%
【この制度を継続した方が良いと思いますか】	継続した方が良い 90% わからない 10%

(※1)  
 どうやって知りましたか？  
 その他の内訳  
 周辺市町村出身なので 3件  
 業者からの紹介 2件  
 知人からの紹介 1件  
 土地を探していて 1件  
 出身県だから 1件

事業シート（概要説明書）													
予算事業名	観光施設指定管理者委託事業						事業開始年度	平成19年度					
ビジョン体系	観光の振興						担当課	観光交流課					
根拠法令等	北栄町北条海浜広場の設置及び管理に関する条例、北栄町蜘蛛ヶ家山山菜の里の設置及び管理に関する条例、北栄町お台場公園の設置及び管理に関する条例、北栄町レークサイド大栄の設置及び管理に関する条例						係・室	観光戦略室					
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						作成責任者	宍戸 史歩					
実施の背景	北条海浜広場、蜘蛛ヶ家山山菜の里、お台場公園は平成19年度、レークサイド大栄は平成22年度より指定管理者制度を導入した。指定管理者制度の導入の理由は、新たな発想（事業計画）による事業展開、施設の利用促進、管理費の削減である。												
目的 (何をどうしたいのか)	指定管理者に施設の管理を行わせることにより、新たな発想（事業計画）による事業展開、施設の利用促進、管理費の削減を図る。また、本町への誘客を図り、賑わい創出を目指す。												
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	北栄町民、北栄町民以外						対象者数（全住民に対する割合）		15,344 人		(100.0%)	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施											
		<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者：(株)チュウブ）											
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： )											
		<input type="checkbox"/> 貸付（貸付先： ) <input type="checkbox"/> その他（ )											
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容（箇条書き）			事業費（28年度）			活動指標					
		指定管理者へ支払う指定管理料			16,675 千円								
		レークサイド大栄運営委員報償費			6 千円								
		北条海浜広場用地賃借料			583 千円								
		レークサイド大栄案内看板用地賃借料			8 千円								
			千円										
関連事業 (同一目的事業等)													
コスト			28年度（決算）		27年度（決算）		26年度（決算）		25年度（決算）				
	事業費合計		17,272 千円		16,675 千円		15,890 千円		15,000 千円				
	事業費内訳 (平成28年度分)		指定管理者へ支払う指定管理料 16,675千円 レークサイド大栄運営委員報償費 6千円 北条海浜広場用地賃借料 583千円 レークサイド大栄案内看板用地賃借料 8千円										
	人件費	担当正職員	0.1 人	760 千円	0.1 人	760 千円	0.1 人	760 千円	0.1 人	760 千円	0.1 人	760 千円	
		臨時職員等		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		人件費合計	0.1 人	760 千円	0.1 人	760 千円	0.1 人	760 千円	0.1 人	760 千円	0.1 人	760 千円	
	総事業費(人件費含む)		18,032 千円		17,435 千円		16,650 千円		15,760 千円				
	財源内訳	国県支出金											
		国県支出金の内容											
		地方債											
その他特財													
その他特財の内容													
一般財源		18,032 千円		17,435 千円		16,650 千円		15,760 千円					
財源合計		18,032 千円		17,435 千円		16,650 千円		15,760 千円					

事業シート（概要説明書）						
予算事業名		観光施設指定管理者委託事業			事業開始年度	平成19年度
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度
		レークサイド大栄運営委員会の開催	回	1/1	1/1	1/1
				/	/	/
				/	/	/
	単位当たりコスト		/			
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）					
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度
		総利用者数（北条海浜広場外3施設）	人	77,197	85,306	86,743
				/	/	/
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者に施設の管理運営を委託することによって、適切に施設の維持管理・運営が行われている。</li> <li>・いずれの施設もかなり老朽化が進んでいるため、今後、大規模な修繕について検討し、計画的に行っていく必要がある。</li> </ul>					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）						
特記事項						
他事業への波及	スポーツクラブ事業（生涯学習課）					





事業シート（概要説明書）						
予算事業名		お台場公園サービスエリア管理事業			事業開始年度	平成17年度
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度
		道の駅大栄の清掃（トイレ・情報コーナー・駐車場）		1日2回	1日2回	1日2回
				/	/	/
	単位当たりコスト	/				
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	道の駅大栄の適切な維持管理を行い、立ち寄った方に気持ち良く施設を利用していただく。				
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度
		道の駅大栄の店舗利用者数	人	340,812	354,805	507,658
				/	/	/
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライバーの休憩場所としてだけでなく、地元の方々の買い物などの利用もある。</li> <li>・施設の老朽化が進んでおり、それに伴う修繕費の増が課題である。</li> </ul>					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）						
特記事項						



事業シート（概要説明書）						
予算事業名		北条砂丘公園センター管理事業			事業開始年度	平成17年度
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度
		道の駅北条公園の清掃（トイレ・駐車場）		1日2回	1日2回	1日2回
				/	/	/
	単位当たりコスト	/				
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	道の駅北条公園の適切な維持管理を行い、立ち寄った方に気持ち良く施設を利用していただく。				
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度
		道の駅北条公園（北条砂丘公園センター）の店舗利用者数	人	30,110	33,280	30,982
		希望の館の利用者数	人	3,412	3,618	3,220
		/	/	/	/	
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライバーの休憩場所としてだけでなく、地元の方々の買い物などの利用もある。</li> <li>・施設の老朽化が進んでおり、それに伴う修繕費の増が課題である。</li> </ul>					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	なし					
特記事項						

指定管理施設収支の状況(H15年度～H28年度)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
町への収入	18,246,355	18,760,802	13,408,447	15,382,098	9,404,630	7,918,510	9,028,285	0	0	0	0	0	0	0
北条オートキャンプ場	8,768,083	9,445,507	8,354,492	6,922,390	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蜘蛛ヶ家山山菜の里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
お台場公園	1,502,022	1,547,645	1,302,632	2,012,006	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レークサイド大栄	7,976,250	7,767,650	3,751,323	6,447,702	9,404,630	7,918,510	9,028,285	0	0	0	0	0	0	0
町からの支出	41,418,849	39,113,931	37,236,875	36,913,852	24,559,278	23,543,430	23,654,065	15,773,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	16,189,142	16,675,000	16,675,000
北条オートキャンプ場	12,752,008	12,214,727	11,071,051	10,806,028	2,067,627	2,067,627	2,067,627	3,887,644	3,445,567	3,412,274	3,342,022	3,511,770	5,220,000	5,220,000
蜘蛛ヶ家山山菜の里	1,798,493	1,449,604	2,827,531	1,313,641	1,178,341	1,178,341	1,178,341	580,245	441,353	440,294	446,821	473,981	270,000	270,000
お台場公園	12,178,748	11,310,213	14,235,892	9,719,091	7,054,032	7,054,032	7,054,032	5,144,841	5,285,208	5,333,556	5,321,238	5,955,457	6,570,000	6,570,000
レークサイド大栄	14,689,600	14,139,387	9,102,401	15,075,092	14,259,278	13,243,430	13,354,065	6,160,270	5,827,872	5,813,876	5,889,919	6,247,934	4,615,000	4,615,000
差し引き(収入－支出)	-23,172,494	-20,353,129	-23,828,428	-21,531,754	-15,154,648	-15,624,920	-14,625,780	-15,773,000	-15,000,000	-15,000,000	-15,000,000	-16,189,142	-16,675,000	-16,675,000

指定管理施設利用者数(H17年度～H26年度)

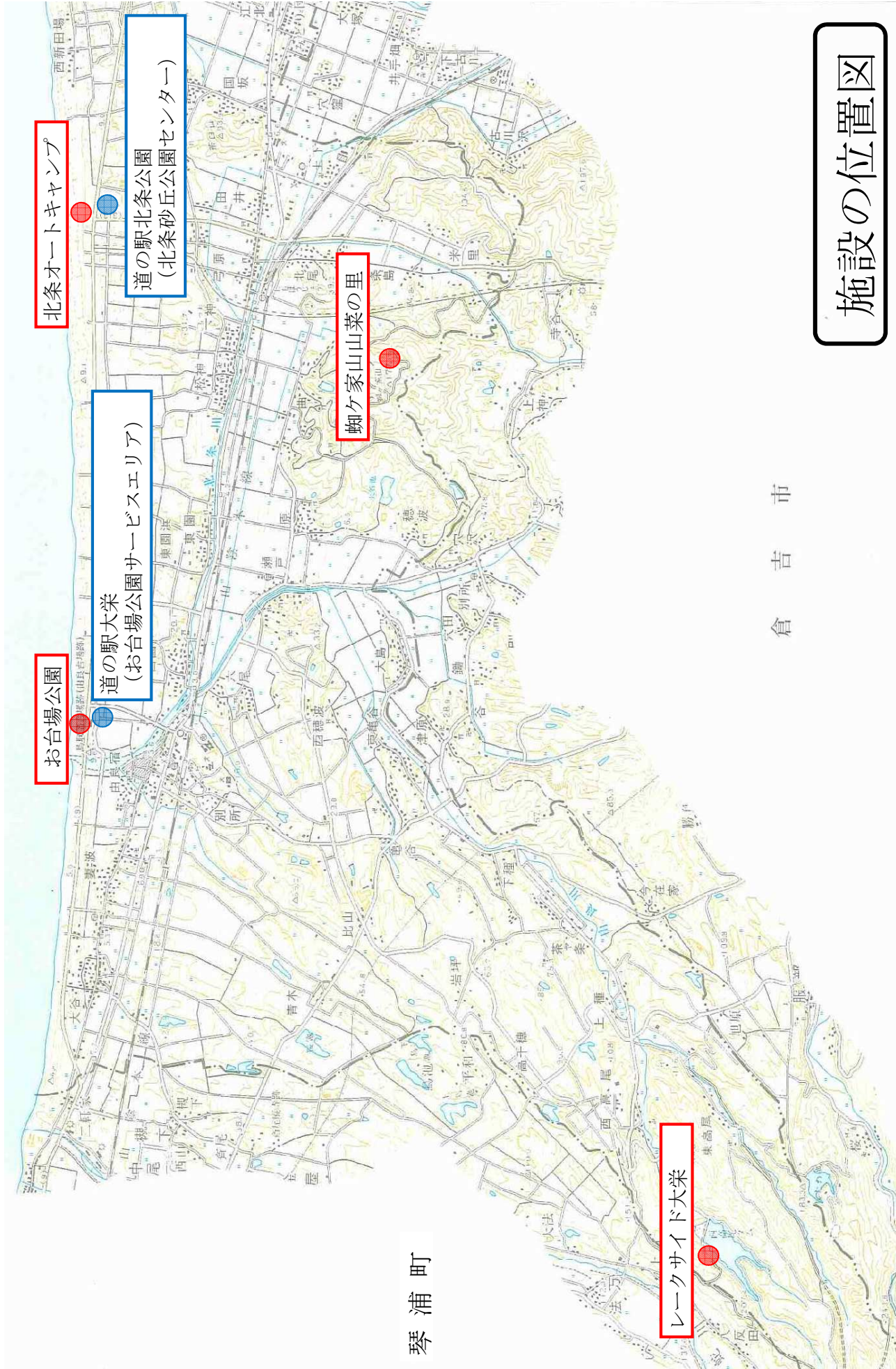
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北条オートキャンプ場	9,773	10,202	7,302	6,594	7,163	6,560	8,069	7,101	6,453	7,389	7,316	7,927	11,439	10,145
お台場公園	53,552	42,683	29,017	32,300	29,607	29,419	26,455	25,931	26,162	35,289	37,776	37,279	41,858	38,404
レークサイド大栄	51,388	42,683	46,892	40,708	45,999	41,005	45,794	39,404	37,260	36,799	37,218	41,537	32,009	28,648
合計	114,713	95,568	83,211	79,602	82,769	76,984	80,318	72,436	69,875	79,477	82,310	86,743	85,306	77,197

全て直営 全て直営 全て直営

指定管理施設職員数(H17年度～H26年度)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
北条オートキャンプ場	臨時2名	臨時2名	臨時2名	臨時2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名
蜘蛛ヶ家山山菜の里	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
お台場公園	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名
レークサイド大栄	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名	臨時3名

全て直営 全て直営 全て直営



琴浦町

倉吉市

# 施設の位置図

北条オートキヤンプ

道の駅北条公園  
(北条砂丘公園センター)

道の駅大栄  
(お台場公園サービスエリア)

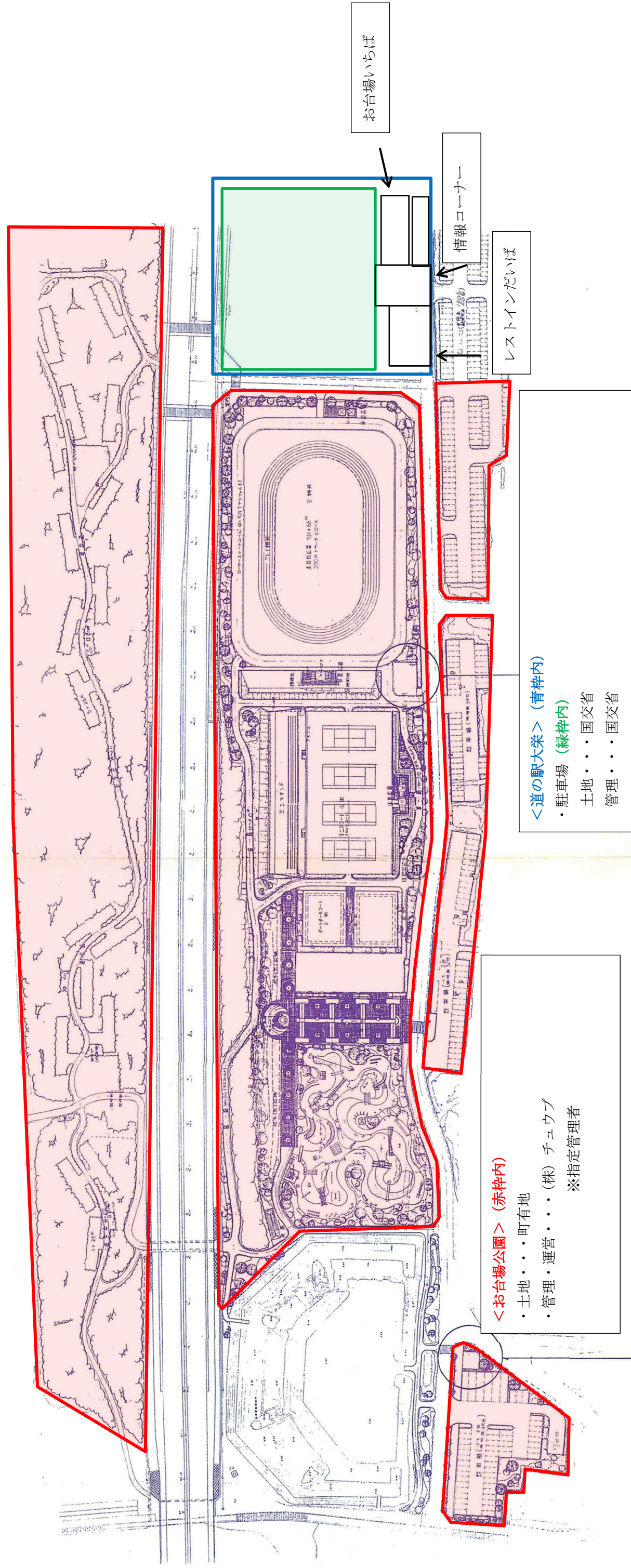
お台場公園

蜘蛛ヶ家山山菜の里

レークサイド大栄



# お台場公園と道の駅大栄



**<お台場公園> (赤枠内)**

- ・土地・・・町有地
- ・管理・運営・・・(株) チュウブ

※指定管理者

**<道の駅大栄> (青枠内)**

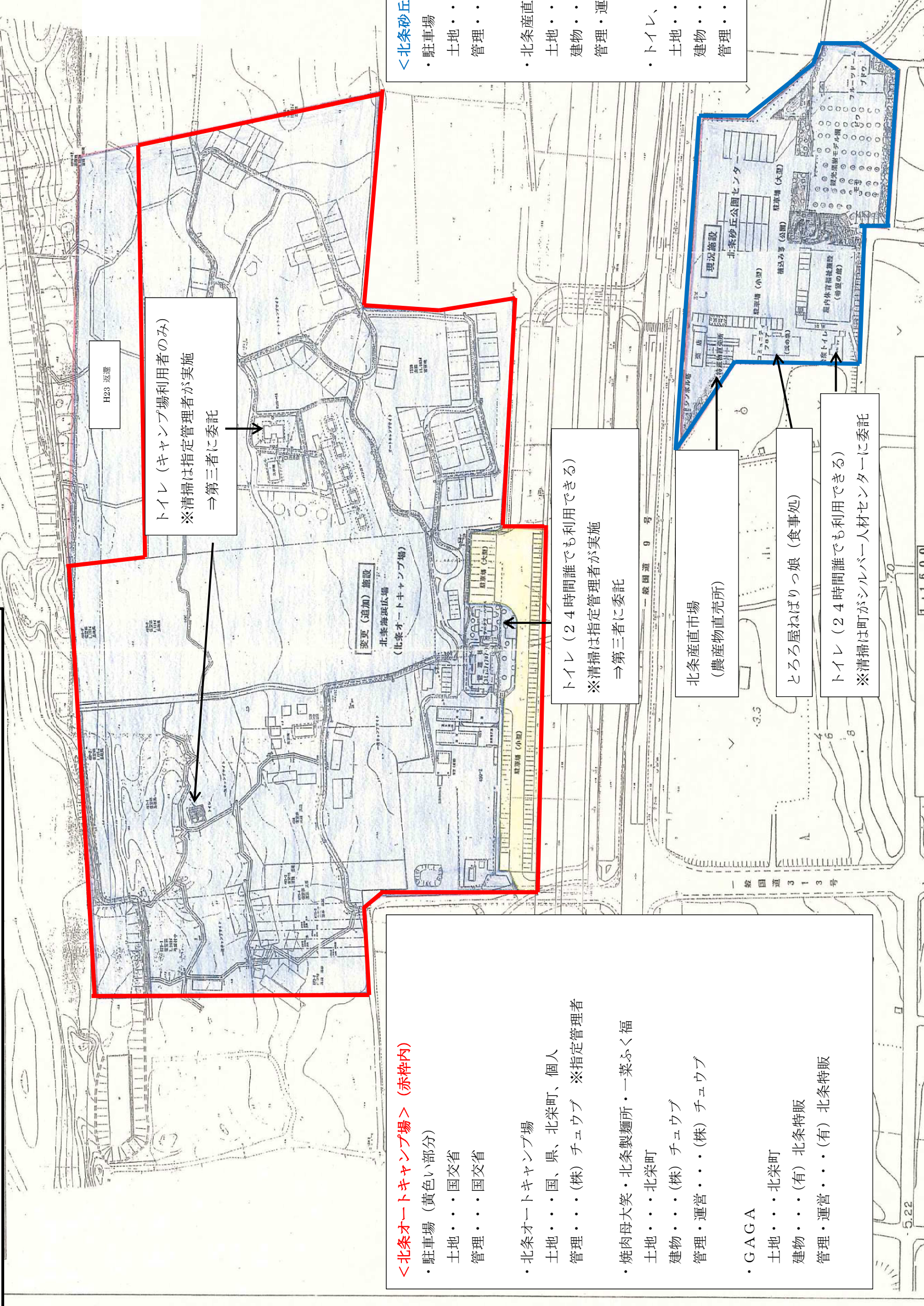
- ・駐車場 (緑枠内)
- 土地・・・国交省
- 管理・・・国交省

- ・情報コーナー、トイレ
- 土地・・・北栄町
- 建物・・・国交省
- 管理・・・北栄町 ※清掃はシルバー人材センターに委託

- ・お台場いちば、レストインだいいば
- 土地・・・北栄町
- 建物・・・北栄町、お台場観光、大栄共同開発
- 管理・運営・・・お台場観光、大栄共同開発

# 北条砂丘公園センターと北条オートキャンプ場

(1つの道の駅として登録している)



トイレ (キャンプ場利用者のみ)  
※清掃は指定管理者が実施  
⇒第三者に委託

トイレ (24時間誰でも利用できる)  
※清掃は指定管理者が実施  
⇒第三者に委託

トイレ (24時間誰でも利用できる)  
※清掃は町がシルバー人材センターに委託

- <北条オートキャンプ場> (赤枠内)
- ・駐車場 (黄色い部分)  
土地・・・国交省  
管理・・・国交省
  - ・北条オートキャンプ場  
土地・・・国、県、北条町、個人  
管理・・・(株) チュウブ ※指定管理者
  - ・焼肉母大笑・北条製麺所・一菜ふく福  
土地・・・北条町  
建物・・・(株) チュウブ  
管理・運営・・・(株) チュウブ
  - ・GAGA  
土地・・・北条町  
建物・・・(有) 北条特販  
管理・運営・・・(有) 北条特販

- <北条砂丘公園センター> (青枠内)
- ・駐車場  
土地・・・北条町  
管理・・・国交省
  - ・北条産直市場、ねばりっ娘  
土地・・・北条町  
建物・・・北条町、(有) 北条特販  
管理・運営・・・(有) 北条特販
  - ・トイレ、希望の館、フルーツドーム  
土地・・・北条町  
建物・・・北条町  
管理・・・北条町

北条産直市場  
(農産物直売所)

とろろ屋ねばりっ娘 (食事処)

1:1500



事業シート（概要説明書）															
予算事業名		人権を学ぶ会事業						事業開始年度		平成17年度					
ビジョン体系		人権教育の推進						担当課		生涯学習課					
根拠法令等		人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、北栄町人権を尊重するまちづくり条例等						係・室		人権教育推進室					
事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						作成責任者		日置昭彦					
実施の背景		同和問題の解決に向けた全町の取組として始まった事業。今なお部落差別はあり、他にも子どもや高齢者、障がいのある人などへの差別や偏見、人権侵害など様々な人権問題が存在しており、東日本大震災での原発事故による風評被害など新たな問題も生じている。これら人権問題を教育・啓発を通して解決を図る必要がある。													
目的 (何をどうしたいのか)		町民が人権問題について最も身近な場所である自治会で行う「人権を学ぶ会」で互いに正しいことを知ったり、気づいたり、感じたりすることにより学びを深め、人権尊重理念に基づいた行動・態度を取ることができるようになる。													
事業概要	対象 (誰・何を対象に)		全町民（社会教育として主に義務教育終了以降の年齢層）						対象者数（全住民に対する割合）		15344 人 (100.0%)				
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者： ） <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ） <input type="checkbox"/> 貸付（貸付先： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）												
	事業内容 (手段、手法など)		事業内容（箇条書き）		事業費（28年度）		活動指標								
			人権教育推進協力員会議3回・研修1回（学習内容協議、運営打合せ、総括等）		98 千円										
			人権教育地区推進員会議2回、研修会1回（実施計画作成、人権問題研修等）		— 千円										
			人権教育推進協力員、推進員（行政職員、教職員等）自治会訪問		309 千円										
			教材DVDの購入（2本）		142 千円										
			消耗品購入		1 千円										
	関連事業 (同一目的事業等)		・高齢者対象人権を学ぶ会 夜間開催の多い自治会の人権を学ぶ会に出かけにくい高齢者等を対象に団体単位で開催（H28：6団体、119人 H27：11団体、217人 H26：10団体、239人） 訪問者2人												
	コスト	事業費合計		28年度（決算）		27年度（決算）		26年度（決算）		25年度（決算）					
		550 千円		542 千円		561 千円		555 千円							
事業費内訳 (平成28年度分)		人権教育推進協力員会議報償費 68,000円 人権教育推進協力員研修参加報償費 30,000円 人権を学ぶ会推進協力員訪問報償費 177,000円 人権を学ぶ会推進訪問者報償費 132,000円 消耗品費 756円 備品購入費（教材DVD2枚） 141,912円													
人件費		担当正職員	0.4人	3,040千円	0.4人	3,040千円	0.4人	3,040千円	0.4人	3,040千円					
		臨時職員等		0千円		0千円		0千円		0千円					
		人件費合計	0.4人	3,040千円	0.4人	3,040千円	0.4人	3,040千円	0.4人	3,040千円					
総事業費(人件費含む)		3,590千円		3,582千円		3,601千円		3,595千円							
財源内訳		国県支出金													
		国県支出金の内容													
		地方債													
	その他特財														
	その他特財の内容														
一般財源		3,590千円		3,582千円		3,601千円		3,595千円							
財源合計		3,590千円		3,582千円		3,601千円		3,595千円							

事業シート（概要説明書）							
予算事業名		人権を学ぶ会事業			事業開始年度	平成17年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	H28年度	H27年度	H26年度
		実施自治会数		団体	60/63	63/63	63/63
		自治会参加者数		人	1,039/1,100	1,088/1,100	1,053/1,100
					/	/	/
	単位当たりコスト	総事業費	/	自治会参加者数	円/人	3,455	3,292
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施自治会数：自治会としての主体的な取り組みが行われたか。</li> <li>・自治会参加者数：地区住民が人権学習に参加したか。</li> <li>・アンケート回答：内容の理解・認知度及び学習テーマや内容、実施方法の良否を判断。</li> </ul>					
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	H28年度	H27年度	H26年度
		アンケート回答「今後に活かせる学習になった」		%	86.8/80.0	81.5/80.0	81.5/80.0
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会単位で開催する人権研修は人権を学ぶ会だけであり、身近な住民同士が同じテーマで人権や地域の課題などについて考える場を持つことは、人権が尊重された住みよい地域づくりをとるに始めていく上で重要。</li> <li>・参加人数は近年横ばい状態が続いているが、初めて参加する人も毎年17～20%程度あり、一定の学習の広がりがあるものと認識している。（内容を見直して下げ止まり、微増傾向にある）</li> <li>・以前は同和問題中心の学習内容であったが、現在は障がいのある人、子ども、高齢者、フクシマ（原発事故）差別など様々な人権問題を学習テーマとしており、新たな人権問題への対応など今後も同和問題を含め広範な人権問題を扱っていくべきと考える。</li> <li>・懇談への負担があるとの多くの意見に基づき、参加のしやすさを配慮し懇談を行わない学習方法を追加した後、意識を深め変えていくためには話し合いも必要との意見も少なからずあり手法の検討が必要。</li> </ul>					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		《平成28年度近隣市町実施状況》 湯梨浜町：人権教育座談会（73回、参加1,330人/6,115世帯、世帯率21.7%）286千円 三朝町：人権学級（23回、280人/2,540世帯、世帯率11.0%）52千円 ※地震の影響で大幅減（H27 45回、629人） 琴浦町：人権・同和教育部落座談会（142回、1,777人/5,552世帯、世帯率32.0%）388千円 北栄町：人権を学ぶ会（60回、1,039人/4,746世帯、世帯率21.9%）					
特記事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ自治会の人同士で同じ内容の人権問題を学習し、どこに問題がありどう対応すればよいかについて「感じ、気づき、知る」ことから始め、共に学びながら普遍的な人権尊重の精神や行動につなげていくことを基本的な事業方法と考える。</li> <li>・人権教育・啓発は内心に関わることであり成果が見えにくい。また、周囲環境等によっても内心は変動するものだと捉え、人権教育、啓発は定期的、継続的に行っていく必要があると考える。</li> </ul>					
他事業への波及		北栄アグリフォーラム事業（産業振興課） 健康フェスタ（健康推進課・福祉課） その他、イベント・啓発事業					

事業シート（概要説明書）																		
予算事業名	分庁総合窓口民間委託事業（行政サービス・効率化、満足度向上）						事業開始年度	26年度（27）										
ビジョン体系	5 みんなのまちづくり 2 地域活動の推進（3）健全な財政運営						担当課	総務課										
根拠法令等							係・室	北条支所										
事務区分	■自治事務 □法定受託事務						作成責任者	福庭 克展										
実施の背景	平成17年に合併し、平成28年から地方交付税が段階的に減少していく中で、北栄町は財政調整基金を取り崩して行政運営を実施していく試算が出ている。現状維持の行政運営では基金が底をつき破綻する可能性がある。 その中で、北栄町が健全な財政運営を行っていくために、行政改革プランを策定し、民間活力を得ての協働運営を図りながら行政運営を実施することが検討された。																	
目的 （何をどうしたいのか）	将来にわたり北栄町を運営するために事業の見直しを継続的に実施し業務のスリム化を図るとともに、民間活力を含めた抜本的な行財政改革を行い、開かれた行政運営を実施するため、分庁総合窓口業務について民間委託を行う。																	
事業概要	対象 （誰・何を対象に）	平成29年4月1日現在北栄町人口 15,344名					対象者数（全住民に対する割合）		15,344 人（100.0%）									
	実施方法	■直接実施																
		■業務委託 又は □指定管理（委託先又は指定管理者：【委託】株式会社共立メンテナンス）																
		□補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体：） □貸付（貸付先：） □その他（）																
	事業内容 （手段、手法など）	事業内容（箇条書き）		事業費（28年度）		活動指標												
		分庁総合窓口の委託継続。（H28年度）		11,200 （H28）	千円	3年間：35,100千円 年平均：11,700千円												
		【参考】行財政改革の一つとして、分庁（北条支所）の総合窓口業務を民間委託した。（H27年度）		7,000 （H27）	千円	H27年度内 民間委託												
		【参考】分庁総合窓口の委託継続と検証（H29年度）		11,200 （H29）	千円	委託継続 委託拡大に向けて検証												
	関連事業 （同一目的事業等）	行政改革審議会																
	コスト	29年度（見込み）		28年度（決算）		27年度（決算）		26年度（決算）										
事業費合計		11,200	千円	11,200	千円	7,000	千円		千円									
事業費内訳 （平成28年度分）		分庁総合窓口業務委託料 11,200千円（株式会社共立メンテナンス）																
人件費		H27.10.1～ 民間委託開始：職員1人減（4月～9月4人+臨時1人、10月～3月3人+臨時1人） H28.4.1～ 臨時職員1人減 H28.11.1～ 職員1人減、臨時職員1人増（4月～10月3人、11月～3月2人+臨時1人） H29.7.1～ 臨時職員1人減（4月～6月2人+臨時1人、7月～3月2人）※予定																
人件費		担当正職員	2	人	15,200	千円	2,583	人	19,631	千円	3.5	人	26,600	千円	4	人	30,400	千円
		臨時職員等	0.25	人	525	千円	0.417	人	876	千円	1	人	2,100	千円	1	人	2,100	千円
		人件費合計	2.25	人	15,725	千円	3	人	20,507	千円	4.5	人	28,700	千円	5	人	32,500	千円
総事業費（人件費含む）		26,925	千円	31,707	千円	35,700	千円	32,500	千円									
財源 内訳		国県支出金		国県支出金の内容														
		地方債			千円		千円		千円		千円							
	その他特財		その他特財の内容															
	一般財源		26,925	千円	31,707	千円	35,700	千円	32,500	千円								
	財源合計		26,925	千円	31,707	千円	35,700	千円	32,500	千円								

事業シート（概要説明書）						
予算事業名		分庁総合窓口民間委託事業（行政サービス・効率化、満足度向上）		事業開始年度	26年度（27）	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	H28年度	H27年度	H26年度
		職員研修及び先進地視察	回	/	/	2/2
		分庁窓口民間委託事業	件	1/1	1/1	/
		【参考】分庁窓口民営化推進会議（H26～28）	件	2/2	3/3	2/2
	単位当たりコスト	/				
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	行財政改革の一時業である分庁窓口民間委託に特化し成果を検証した。 民間委託は平成27年10月から30年9月までの3年間であり、3年間の財政効果は612万円程度と見込んでいる。試算根拠は次のとおり。（別紙参照） 委託前職員人件費：正職4+臨職1⇒3,250万円/年 人件費：正職760万円/人・臨職210万円/人 委託料：H26(700万円) H27(1,120万円) H28(1,120万円) H29(570万円) ⇒ 合計3,510万円 3年間合計：委託前人件費コスト9,750万円－委託後（委託料＋人件費）9,138万円＝612万円				
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	H29年度	H28年度	H27年度
		（委託後人件費＋委託料）／委託前人件費	万円	2,693/3,250	3,170/3,250	4,120/3,250
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	行財政改革の一事業として、人件費の削減と職員の適正配置及び住民満足度の向上を図るために分庁総合窓口の民間委託を実施した。 北栄町職員定数条例で職員定数を208人と定めている中で現状が192人（再任用含む）であることから、更なる人員削減は困難性が高い。ただし、窓口を民間委託することにより、窓口配属職員を削減して他部署に再配属することができ、職員の適正配置による過度職場の負担軽減が行えた。 単純に単年度コストで見ると、窓口を正職4人+臨時職員1人で対応すると3,250万円だが、委託料（年平均1,170万円）と正職2人（760万円×2人）だと2,690万円となり、560万円の効果があると考えられる。 また、総合窓口として入口を一つにすることで満足度の向上が図られ、結果、ワンストップサービスにより、行政サービスの向上につながったと考えている。 今後の財政状況を勘案すると、更なる行財政改革を行っていくことが、財政的にも職員配置の上でも、将来にわたり北栄町を運営していくことにつながっていくと考える。					
	比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	県内において、北栄町のように窓口業務の行政事務を民間委託している自治体はない。				
特記事項	北栄町の庶務業務を一括して委託することができないかどうか補助事業で検証している。 鳥取市が総合窓口民間委託を検討している。 導入の経緯や効果については別紙参照。					
他事業への波及	学校給食センター管理事業（教育総務課） 公民館運営事業（中央公民館） それぞれの課の窓口業務					

# 北栄町の一般会計歳入と歳出

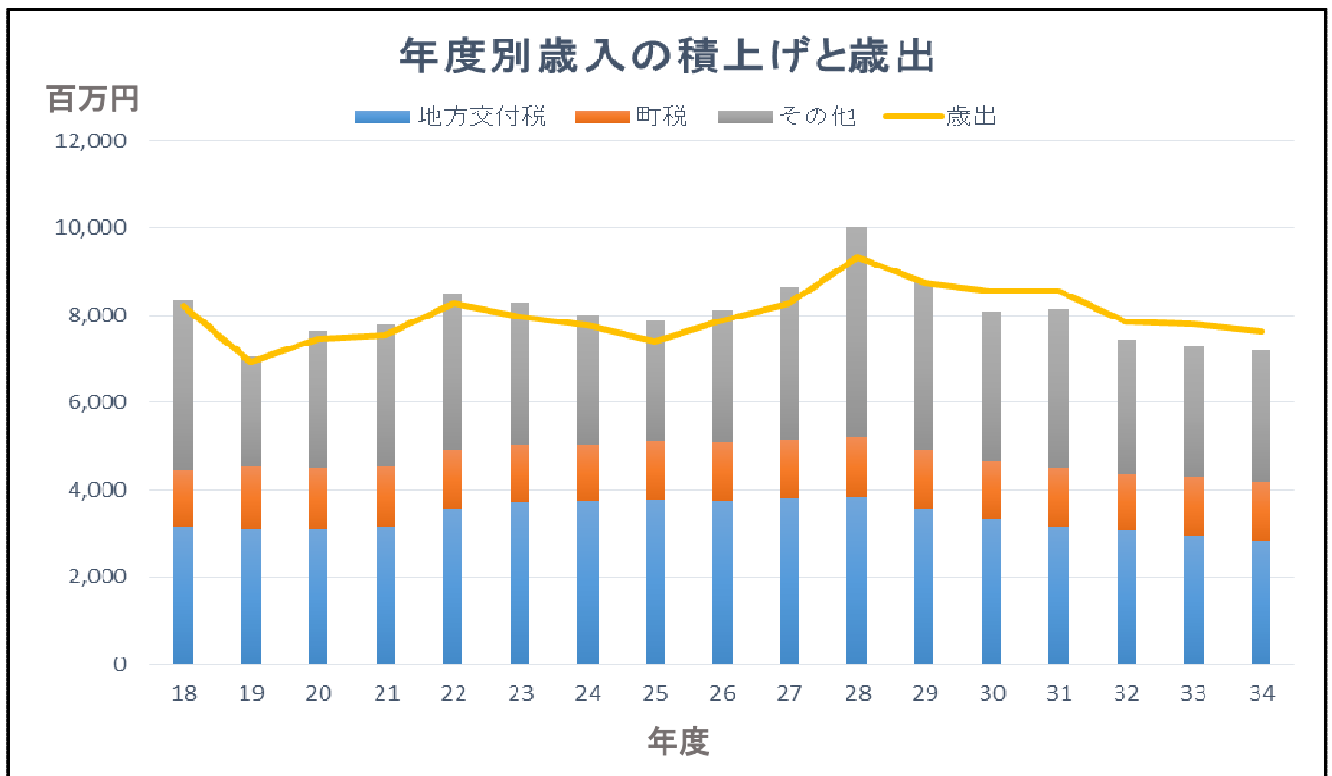
- 一般会計 歳入の積上げと歳出を年度別に表とグラフ化したもの。
- 歳入の約40%を占める地方交付税が平成29年度以降段階的に減少する。
- 現在の行政サービスを維持していくと仮定すると、平成30年度から歳出超過となる。
- 平成32年度には基金が底をつき、破綻するという推計となる。

(単位:百万円)

年度	町税	地方交付税	その他	合計	歳出
H18	1,295	3,169	3,887	8,351	8,220
H19	1,437	3,094	2,536	7,067	6,922
H20	1,445	3,077	3,133	7,655	7,473
H21	1,376	3,174	3,235	7,785	7,540
H22	1,338	3,553	3,623	8,514	8,281
H23	1,350	3,686	3,236	8,272	7,964
H24	1,324	3,728	2,946	7,998	7,765
H25	1,338	3,776	2,740	7,854	7,410
H26	1,350	3,748	3,026	8,124	7,872
H27	1,327	3,811	3,519	8,657	8,284
H28	1,356	3,848	4,818	10,022	9,335
H29	1,331	3,556	3,863	8,750	8,750
H30	1,332	3,323	3,434	8,089	8,552
H31	1,332	3,171	3,634	8,137	8,560
H32	1,332	3,044	3,060	7,436	7,863
H33	1,332	2,943	3,045	7,320	7,795
H34	1,332	2,836	3,031	7,199	7,640

※H18～28:決算額 H29:予算額 H30～34:推計見込額

※推計値は平成29年1月末時点



## ・民間ができるものは民間へ

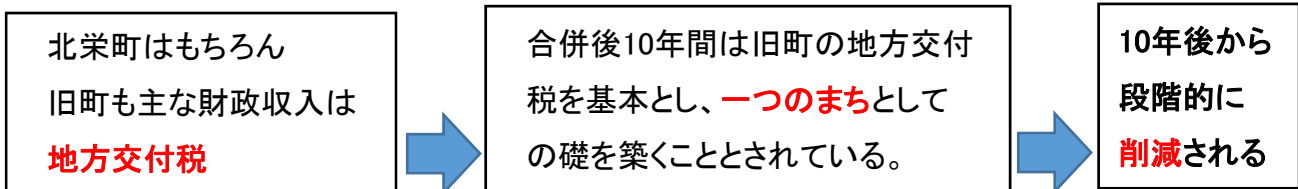
行政事務の権限委譲や福祉事務所、地域包括支援センターの設立など、北栄町合併後に新たな業務が発生している。	近年の異常気象により、風水雪害の量や規模が拡大している。	行政施設が老朽化し転換期に来ている。	地方創生と銘打ち、地方独自の行政運営が求められている。
--	------------------------------	--------------------	-----------------------------

役場業務は 広く浅くから 広く深くとなり、業務量が増大している

民・官がお互いの得意分野発揮しながら協同体としての自治体運営という過渡期に来ている

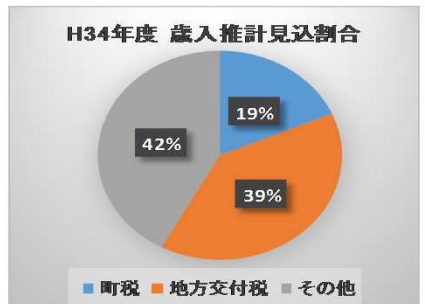
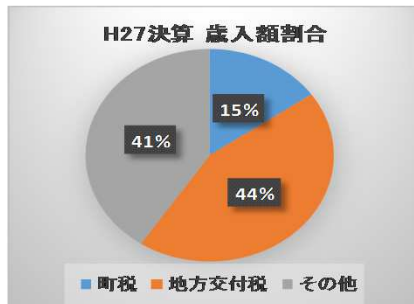
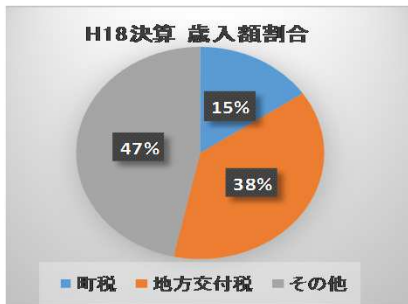
## ・健全な財政運営

北栄町は平成17年10月に旧北条町と旧大栄町が合併し誕生した。



北栄町の歳入は、地方交付税が全体の約40%を占めており、地方交付税の削減は行政運営に対して大きな影響を生じる。

H18年度 歳入額決算			H27年度 歳入額決算			H34年度 歳入額推計見込		
区分	金額(百万円)	割合	区分	金額(百万円)	割合	区分	金額(百万円)	割合
町税	1,295	15.51%	町税	1,323	15.29%	町税	1,332	18.50%
地方交付税	3,169	37.95%	地方交付税	3,811	44.04%	地方交付税	2,836	39.39%
その他	3,887	46.55%	その他	3,519	40.67%	その他	3,031	42.10%
合計	8,351	100.00%	合計	8,653	100.00%	合計	7,199	100.00%



北栄町の中期財政見通し試算表

単位：百万円

区 分	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
歳 入 (A)	10,473	8,750	8,089	8,137	7,436	7,320	7,199
( 地方 交 付 税 )	3,714	3,557	3,323	3,171	3,044	2,943	2,836
歳 出 (B)	10,473	8,750	8,552	8,560	7,863	7,795	7,640
収 支 (A) - (B)	0	0	-463	-423	-427	-475	-441
基 金 取 崩	363	139	463	423	427	475	441
基 金 残 高	1,312	1,174	712	290	-180	-655	-1,096

(H29年1月末時点の推計値)

現状維持だと将来的に北栄町が破綻する可能性があるため全職員対象の財政研修を行うとともに、事業仕分けを行った

## ・ 分庁総合窓口の民間委託

平成18年度から5カ年計画毎の行革プランを策定し、行財政改革に取り組んだ。

**《目指すもの》「最少の費用で最大限の行政サービス」を実施し、持続可能な自治体運営**

平成20年度から事業仕分け、全事業評価、指定管理、民間委託(給食センター)など行革事業を行い、更なる民間委託を検討した。

◆【民間ができることは民間で】という町長の方針

◆合併算定替えによる地方交付税優遇措置の段階的廃止による財政状況の圧迫

◆厳しい財政状況下でも住民サービスを維持・低下させない⇒町民の満足度向上と人件費削減をともに実現

**分庁総合窓口業務のうち  
戸籍届書受付・相談業務を除く  
すべての業務を民間委託(3年間)**

56の業務(207の事務)を受付  
H29年7月からは北条庁舎業務が追加  
(地域整備・産業振興・観光交流・農委)

### H27年度予算措置

4~5月 受託会社の受入準備

6~7月 受託会社：研修(個人情報含む)

分庁窓口：マニュアル整備 190の報告書

8~9月 受託会社との協議 試験運用

10月 受託会社による窓口民間委託業務開始

※7回の運営推進会議で報告・課題抽出・検証

## ・ 総合窓口民間委託の効果と課題

### 【財政面での効果】

・人件費コスト 正職員760万円/人・臨時職員210万円/人とした場合の試算 (3年間での総額)

年度	委託前			委託後						備考
	H27.9.30 現在			計画			実績			
	正職(人)	臨職(人)	コスト(万円)	正職(人)	臨職(人)	コスト(万円)	正職(人)	臨職(人)	コスト(万円)	
H27	4	1	1,625	3	1	1,245	3	1	1,245	10月1日 委託開始
H28	4	1	3,250	2,583	0,583	2,086	2,583	0,417	2,051	11月 3+0→2+1
H29	4	1	3,250	2	0,25	1,573	2	0,25	1,573	7月 2+1→2+0
H30	4	1	1,625	2	0	760	2	0	760	9月30日 委託終了
計	コスト (A)		9,750	コスト (1)		5,663	コスト ①		5,628	3年間総額
委託料	3年間 (B)		0	3年間 (2)		3,510	3年間 ②		3,510	
合計	(A)+(B)=(C)		9,750	(1)+(2)=(3)		9,173	①+②=③		9,138	
委託前との差額(3年間総額)				(C)-(3)		577	(C)-③		612	削減額(見込)

### 【運営面での効果】

- ・全体人件費の削減はならないが、窓口配属職員を他部署に配属することができた ⇒ **他部署の充実**
- ・各課とのすりあわせにより、事務受付のマニュアル更新と整備ができた ⇒ **事務の効率化**が図られた
- ・窓口専属職員によるワンストップサービスの提供 ⇒ **満足度の向上**

### 【課題】

- ・窓口業務は役場業務を幅広く知り精通する機会があるが、職員がその経験を積むチャンスが少なくなる。
- ・委託業務は契約項目で定めるため、綿密なすり合わせが必要であり、緊急・臨時的対応は不可。
- ・依然、財政状況は厳しいものであり、更なる行革のために窓口委託の検証を行う必要がある。

# 北栄町分庁窓口業務 来庁者アンケート集計結果

株式会社 共立メンテナンス

## 1 調査目的

委託業務実施にあたり、より良い窓口サービスを提供させていただくために、窓口での来庁者に対して「窓口サービス」アンケートを行いました。

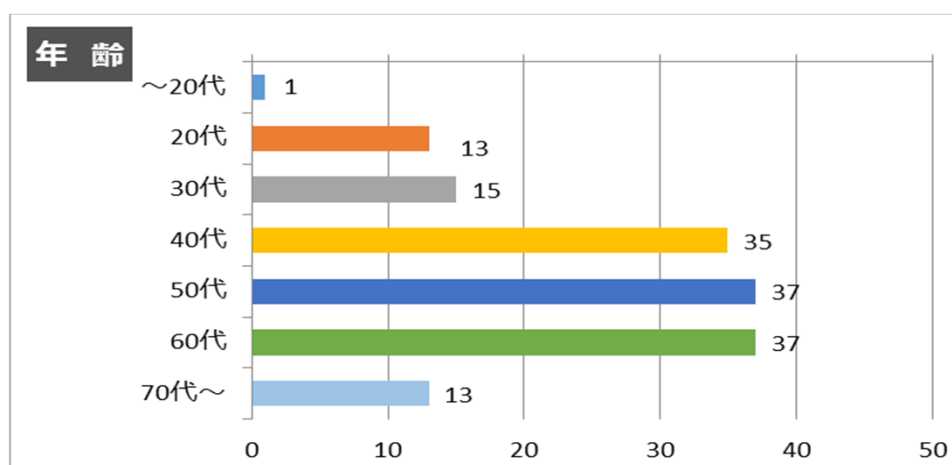
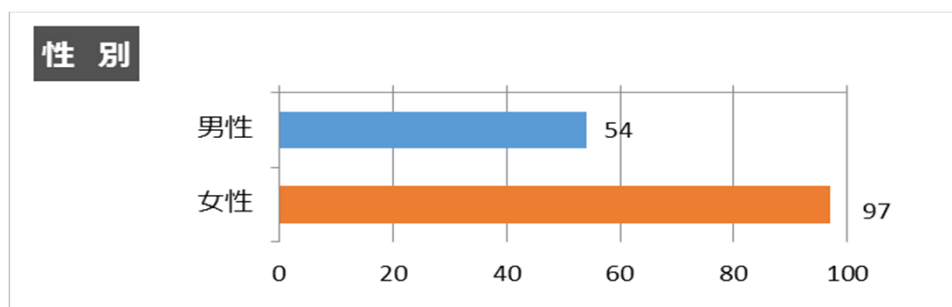
## 2 調査概要

- 調査場所 北栄町分庁総合窓口
- 調査期間 平成28年7月5日～平成28年8月12日
- 調査方法 来庁者の方を対象に、アンケートボックスを設置し記載を促して実施
- 調査内容 窓口サービスに対する市民満足度の要因と考えられる、「待ち時間」「待合スペース」「接客態度」のほか、意見や要望、回答者の属性などについて回答いただきました。

## 3 回答人数

合計151人の方にご回答いただきました。

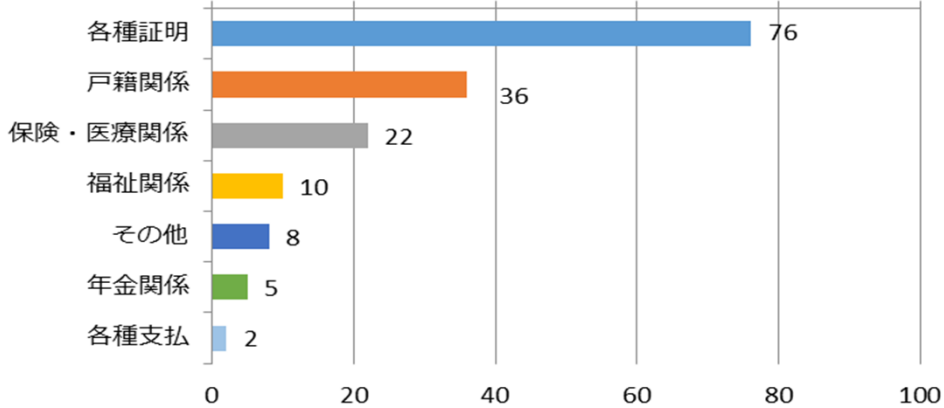
### 回答者の属性について





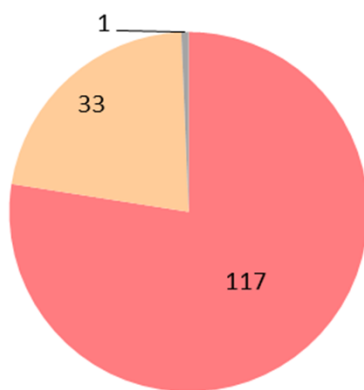
## 回答者の利用状況について

### 目的



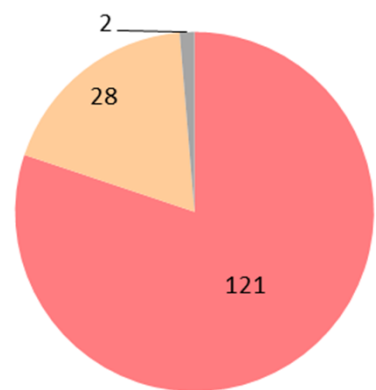
### 待ち時間

- 満足
- やや満足
- やや不満
- 不満 0



### 待合スペース

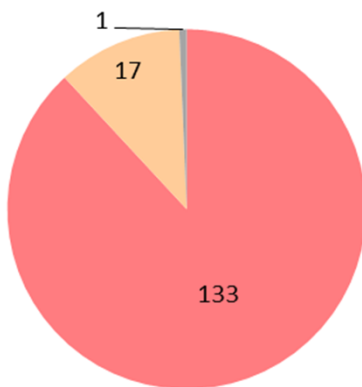
- 満足
- やや満足
- やや不満
- 不満 0



## 窓口での対応について

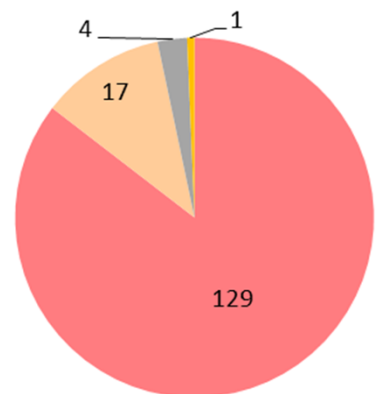
### 接客態度

- 満足
- やや満足
- やや不満
- 不満 0



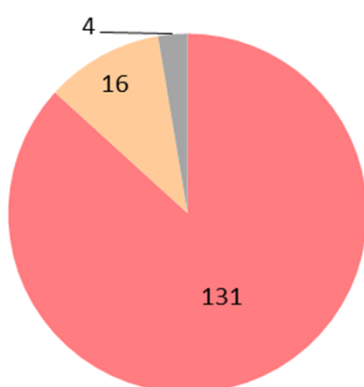
### あいさつ

- 良い
- おおむね良い
- 普通
- やや悪い
- 悪い 0



### 言葉づかい

- 良い
- おおむね良い
- 普通
- やや悪い 0
- 悪い 0



### 説明の仕方

- 良い
- おおむね良い
- 普通
- やや悪い 0
- 悪い 0

